

ー臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願いー

現在、消化器・一般外科では、関西医科大学附属病院外科学講座と共同で実施する下記研究のために、本学で保管する下記の診療情報を下記代表責任研究機関に対して提供しています。

下記共同研究課題での利用のため本学から提供する診療情報については、この共同研究での利用・提供についての同意が研究対象者の方から得られていませんが、当該利用・提供を行うことについて、「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由等が倫理審査委員会によって認められて、本学の理事長が提供を許可しています。

この共同研究の詳細をお知りになりたい方は、下記の本学での研究内容の問い合わせ担当者もしくは代表責任機関の問い合わせ先まで直接ご連絡ください。尚、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報を「この研究課題に対して利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、同じく本学での問い合わせ担当者もしくは代表責任機関の問い合わせ先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[共同研究課題名] 膵管内管状乳頭腫瘍 (Intraductal tubulopapillary neoplasm) に関する多施設共同後ろ向き観察研究

[共同研究の代表責任機関及び研究代表者]

代表責任機関・研究代表者：関西医科大学附属病院外科学講座・教授 里井壯平
本研究に関する問い合わせ先：関西医科大学附属病院外科学講座・教授 里井壯平
電話：072-804-0101（応対可能時間：平日9時～16時）

[利用・提供の対象となる方]

2011年1月1日から2022年12月31日の間に東京女子医科大学消化器・一般外科および共同研究機関において膵腫瘍と診断され手術を受けた後、膵管内管状乳頭腫瘍(ITPN)と診断された方。

[利用・提供している診療情報の項目]

診療情報：年齢、性別、身長、体重、Performance Status (PS)、主訴、現病歴、既往歴、生活歴、常用薬、手術の情報(術式・原疾患・手術日等)

[利用・提供の目的] (遺伝子解析研究：無)

本研究の目的は、膵切除を行い病理学的にITPNと診断された症例の臨床病理学的特徴および治療成績をHigh-volume centerの多施設共同研究において示すことです。

[共同研究機関及び研究責任者]

1 日本肝胆膵外科学会高度技能専門医修練施設 58施設

[利用・提供期間および主な提供方法]

期間：倫理審査委員会承認後より2026年3月31日までの間（予定）

提供方法：直接手渡し 郵送・宅配 電子的配信 その他（ ）

[この研究での診療情報の取扱い]

倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報には氏名、生年月日等の情報を削り、どなたのものなのかかわからないように安全管理措置（匿名化）をしたうえで取り扱っています。

[東京女子医科大学における研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：消化器・一般外科学 本田五郎

研究内容の問い合わせ担当者：消化器・一般外科 松永雄太郎

電話：03-3353-8111（内線28506）（応対可能時間：平日9時～16時）

ファックス：03-5269-7507

Eメール：matsunaga.yutaro@twmu.ac.jp

[東京女子医科大学における機関長]

理事長 肥塚直美